



**南条地区文化協議会発表会  
日頃の練習成果を披露**

第31回南条地区文化協議会発表会が、6月28日、南条文化会館で盛大に開催されました。ロビーなどでは水墨画や書道、陶芸、写真、俳句、短歌、今庄地区の能面や銀細工、河野地区の水墨画や押し花などの作品展示が行われたほか、美術愛好会会員や囲碁同好会会員が集まり、自慢の品や腕前を披露しました。また、午後からの舞台発表では、民謡や詩吟、謡曲、大正琴、カラオケ、日本舞踊、盆踊りなど、それぞれの団体が日頃の練習の成果を発揮すると、観客から大きな拍手が送られていました。

**町福祉団体連合スポーツ大会  
みんなでいきいきハッツ楽しく競技**

7月5日、南条小学校体育館で、老人クラブ連合会や婦人福祉協議会など町内6福祉団体の会員約280人が一堂に集まり、スポーツ大会が行われました。この大会は、スポーツを通して各団体の融和を図り、会員の健康増進と親睦を深めることを目的に毎年行われています。

開会式後、全員で準備体操をして競技開始。空き缶立て競争や赤玉さがし、リレーなど様々な種目が行われ、選手らはいきいきと楽しく競技に参加。応援席からは「がんばれ」「やったー、一位!!」などと歓声や拍手が沸きおこりました。



**南越前町自警消防隊連絡協議会  
小型ポンプ操法大会  
南越前消防団分団対抗小型ポンプ操法大会  
消火技術の習得と向上を目指し**

7月5日、今庄中部地区農業集落排水処理施設前広場で、南越前町自警消防隊連絡協議会の小型ポンプ操法大会が行われました。この大会は、自警消防隊員の士気の高揚と初期消火のための必要な技術の習得を目的に毎年行われ、今回は13隊から16チームが参加し、日頃の訓練の成果を競いました。結果は次のとおりです。

- 優勝 桜町自警消防隊Aチーム
- 次勝 上野自警消防隊Bチーム
- 3位 桜町自警消防隊Bチーム
- 優秀隊 関ヶ鼻、八乙女各自警消防隊

また、火災の予防警戒、地域における防災活動に功績があったとして、次の自警消防隊員が表彰を受けました。

- 優良隊員  
細井清治さん・山本仁平さん（鋳物師）  
青山広幸さん・今村満成さん（脇 本）  
澤崎孝也さん（八 飯）

また、7月19日には、南越前消防団分団対抗小型ポンプ操法大会が行われました。この大会は、消防団員の消防技術の向上を図り、消防体制の充実と強化を目的に行われ、消防団8チームが参加。厳しい訓練で培ってきた素早く正確な動作やチームワークを披露しました。結果は次のとおりです。

- 優勝 第6分団 次勝 第5分団
- 3位 第4分団



## 第17回はすまつり 可憐！人々を魅了する大輪の花

7月4日、南条花はす公園で第17回はすまつりがオープンしました。オープン式では、テーパーカットや南条中学校和太鼓部の演奏が行われ、8月9日まで開催されるまつりの開幕を祝いました。

広さ約3.3ヘクタールの花はす公園では、日本、中国、ベトナム、ネパール、イタリア、ロシア、ブラジルなど世界各地の花ハス約120種を栽培。訪れた人たちは、園内を散策しながら、ピンク、白、赤紫と優雅に咲き誇る大輪の花々を写真に撮ったり、ベンチに座ってのんびり眺めたり、思い思いに楽しみました。

その他、会場では、はすまつりの名物、ハスの葉に穴をあけ茎からジュースやはすワインなどを飲む象鼻杯、ハスの繊維を使った色紙作りやうちわの絵入れ体験、ハスの葉や茎から抽出した「はすエキス」を加えた足湯、はすうどん、はすそうめん、はすソフトクリームなども人気を集めました。

また、7月17日からは、花はす灯ろう実行委員会などが製作した「花はす灯ろう」が観賞池周辺に展示され、幻想的な世界を演出。18日の夜にはライトアップされた観賞池の周りに「上野はねぞ踊り」などの盆踊りの輪が広がり、まつりを盛り上げました。

これから8月上旬にかけて見頃となるのは、千弁蓮（せんべんれん）、漁山紅蓮（ぎょざんこうれん）、大洒錦（たいせいきん）など。もうしばらくの間、花ハスを楽しむことができます。



## 「誠蓮」関東方面へ初出荷 新盆に向け

7月9日の早朝、堂宮、金粕、上野の花ハス生産農家で、「誠蓮」の刈り取り作業が行われました。今年は農家10軒で約13ヘクタールを作付け、農家の人たちはひざまでハス田につかり「例年より葉の背が高い」と葉をかき分けながら、桃色のつぼみを傷つけないように一本一本丁寧に鎌を入れていきました。南条蓮生産組合の岩崎義雄組合長は「今年は6月中旬頃から気温が高かったため、生育が良く、初出荷量は5万本程度になりそう」と話していました。刈り取った花は、各農家で特大、大、中の3種類に選別、20本ずつに束ねて箱詰めし、午後4時に新盆用として関東方面に初出荷しました。

## 海開き

### 安全とにぎわいを願う

7月16日、糠海水浴場で河野観光協会南飯廣会長ら約30人が出席し、海開きが行われました。

南会長が「きれいな河野の海を多くの人に楽しんでほしい、癒しと安らぎを体感してほしい」とあいさつ。神事後、関係者が花束を海に投げ入れ、シーズン中の安全とにぎわいを祈願しました。また、河野保育園の園児らが「僕たち、私たちの大好きな河野の海。たくさんの人たちが遊べる海を守るため、ゴミを捨てたりしません」と元氣よく海に誓い、手にした色とりどりの風船を飛ばし、海水浴シーズンの幕開けを盛り上げました。